

調達管理番号・案件名

24a00768_中南米地域公共交通指向型開発(TOD)に関する情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式-ランプサム型))

質問と回答は以下のとおりです。

2024年12月16日

質問番号	ページ	項目	質問内容	回答
1	10	第3条調査実施の留意事項 (1)調査の構成 -中南米地域の課題と日本の知見:二方面から調査分析 -	JICAからALPUに発注する業務の発注時期と工期について、本業務の業務実施に深く関わるため、御教示ください。	JICAからALPUに発注する調査の期間は2025年1月～2025年10月を想定しています。
2	10	第3条調査実施の留意事項 (1)調査の構成 -中南米地域の課題と日本の知見:二方面から調査分析 -	JICAからALPUに発注する業務は一本で、その中で「中南米地域におけるTOD及び土地区画整理の現状・課題に関する調査」と「中南米地域 土地区画整理ガイド作成」の双方を行うという理解でよろしいでしょうか？	ご認識のとおり、ALPUに対して一つの契約で「中南米地域におけるTOD及び土地区画整理の現状・課題に関する調査」と「中南米地域 土地区画整理ガイド作成」の両方を発注予定です。
3	10	第3条調査実施の留意事項 (1)調査の構成 -中南米地域の課題と日本の知見:二方面から調査分析 -他	JICAからALPUに発注する業務の仕様に関して、本業務の受託者が発注前にレビューすることは可能でしょうか？ALPUの調査内容が本業務の業務実施に深く関わるため、御教示ください。	本業務実施契約の契約締結前にALPUとの契約を行うため、発注前のレビューを行うことは時期的に難しい状況です。もしALPUへの発注業務の内容に明らかな欠陥があることが認められる場合は、契約変更での対応などを検討します。
4	13	(8)現地TODセミナーの開催	現地TODセミナーの開催時期が2025年2月となっておりますが、本業務の契約期間が2025年2月予定ため、実現は非常に困難なスケジュールと考えます。 誤植の場合は正しい想定時期を御教示ください。 誤植ではない場合は、現実的な実施時期をプロポーザルで提案いたします。	2025年2月ないし3月にセミナーを実施予定ですが、必要に応じて開催時期を調整いたします。本セミナーの開催準備については、基本的にJICAが中心となって行うことを想定しております。具体的には、JICAが①プログラム案の検討、②日本人講師の選定及び派遣手続きの実施、③カウンターパート機関との調整、④会場候補の選定などを行います。
5	21	(3)定額計上について	本件の定額計上「TODセミナー開催にかかる経費:100万円」はこれまで通り入札金額に含めないという理解であってよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。 定額計上分は契約締結時に契約金額に加算して契約しますので、技術提案書の提出時の見積には含めないでください。 定額として計上する経費は契約開始後に内容を確定します。 精算報告の対象となり、証拠書類に基づいて実費精算します。

6	21	(3)定額計上について	現地TODセミナー開催費用として定額計上で100万円とされていますが、2回分とすると大きく不足すると考えます。会場の借上げ費用も含まれますでしょうか。もしくは、コロンビア(CP)あるいはALPUより会場が提供される想定でしょうか？	TODセミナー開催費の定額計上額には会場費も含まれます。定額計上額は質問番号5の回答の通り、契約段階で確定するものではありませんので「業務実施契約における契約管理ガイドライン」に従い過不足を協議し確定して精算します。 業務実施契約における契約管理ガイドライン
---	----	-------------	---	--